

平成 29 年 死亡災害発生状況

(平成 30 年 1 月末現在)



高知労働局

業種別発生状況 (死亡者数累計及び前年同期比較)

	製造業	鉱業	建設業	運輸業	林業	水産業	第3次産業	その他	合計
平成 29 年	0	0	3	0	3	0	2	0	8
平成 28 年	0	0	6	1	1	0	1	0	9
増減	0	0	- 3	- 1	2	0	1	0	- 1

番号	署別	発生日 (時刻)	業種	年齢 (性別)	事故の型 (起因物)	災害のあらまし
1	高知	29.1.27 (13:15)	林業	49 歳 (男)	激突され (伐木等機械)	伐採搬出現場において、被災者がチェーンソーで3本の杉(樹高約 20m、元口直径 25~30cm)を伐倒後、同僚が木材グラブプル機にて斜面上の伐倒木を掴んで集積作業を行っていたところ、伐倒木が被災者の背中に激突した。
2	四万十	29.5.1 (13:30)	林業	59 歳 (男)	激突され (立木等)	切り捨て間伐現場において、3名で横方向にそれぞれ約 50mの距離をとり、山頂から下に向かって伐倒作業を行っていたところ、被災者の作業場所からチェーンソーのアイドリング音が長く続いていたため、他の作業者が確認しに行ったところ、伐倒した桧(全長約 15m、胸高直径約 30cm)の下敷になっている被災者を発見した。
3	須崎	29.7.22 (14:40)	林業	75 歳 (男)	激突され (立木等)	木材伐出現場において、杉(樹高約 30m、胸高直径 36cm)を倒すため被災者がチェーンソーで受口と追口を入れた後くさびを打ち込んでいた時、幹が元口から 3.7mまで裂け被災者に激突したものと推測される。
4	四万十	29.8.21 (9:20)	清掃・と畜業	47 歳 (男)	交通事故 (トラック)	住宅の浄化槽の清掃を2名で行い次の作業場所に移動するため、公道上に停車していたバキュームカーを同僚が前進させたところ、左前方にいた被災者に激突した。
5	四万十	29.9.16 (10:35)	建設業 (土木工事業)	49 歳 (男)	墜落・転落 (足場)	橋梁修繕工事のつり足場撤去作業において、つり足場上に集積した足場板を橋梁上に設置した移動式クレーンでつり上げるため、玉掛けを行おうとしたところ、安全帯を掛けていたつり足場の手すり及び集積していた足場板とともに、約 20m下の河原に墜落した。
6	安芸	29.9.29 (13:35)	建設業 (建築工事業)	21 歳 (男)	墜落・転落 (足場)	体育館吊り天井改修主体工事において、枠組足場組立の補助作業を足場上で行っていたところ、体育館の梁に頭をぶつけた際にバランスを崩し、高さ約 15.7m下の床に墜落した。
7	高知	29.10.3 (11:20) [10.10死亡]	建設業 (建築工事業)	73 歳 (男)	墜落・転落 (屋根等)	木造家屋の解体工事現場において、平屋部分の屋根上で瓦の撤去作業を行っていたところ、軒先から約 2.5m下の地面に墜落した。
8	高知	29.12.28 (15:35)	清掃・と畜業	35 歳 (男)	交通事故 (トラック)	軽トラックを運転し国道を走行中、対向車線を走行していたトレーラーが横転し、下敷きとなった。

注：(1) 業務上外、調査中のもの等を含む。